

組付要領書及び部品表

Takakita

マルチグレード 用
レベラーアタッチ

MG-L

適応機種 MG1500
MG1800
MG2100
MG2400



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本組付要領書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。
本組付要領書はお手持ちのスマートフォンや
タブレットからアクセスすることができます。



株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この組付要領書は、**マルチグレーダ用レベラーアタッチ**の組付要領について記載しております。組付前には必ず、この組付要領書をお読みのうえ、正しく組付けてください。
また、ご使用前にはマルチグレーダ本体の取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保管してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付して、お渡しください。
- この組付要領書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として製品自体の損傷防止に関する留意事項を記載しております。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明な点やお気付きの点がございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

⚠ 警 告 サ イ ン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

⚠ 危険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

⚠ 警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ 注意

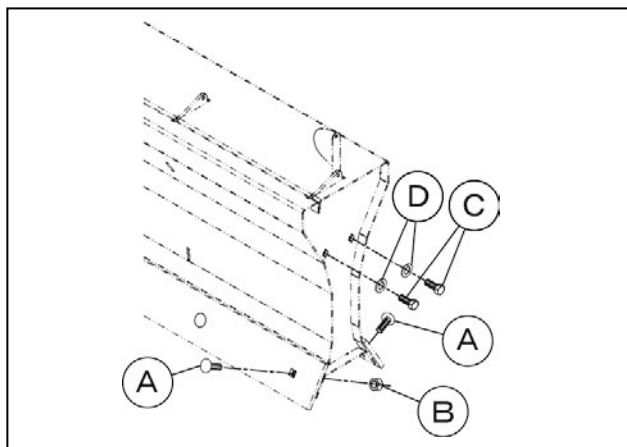
その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

レベラーアタッチの組付け

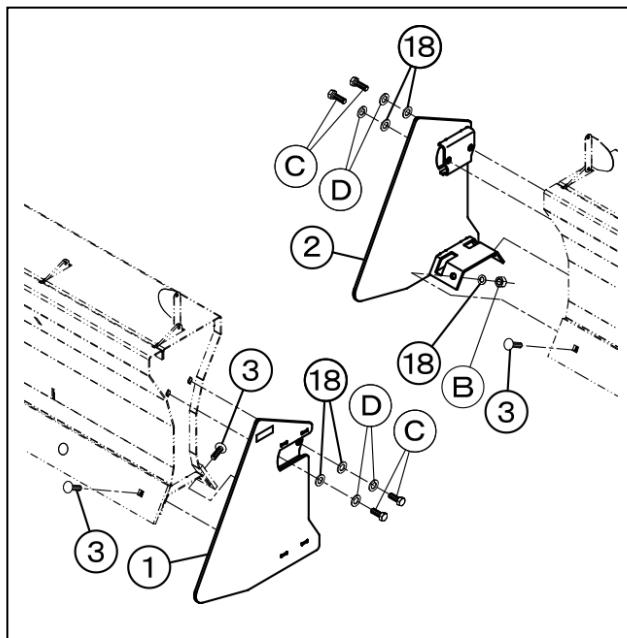
- 本書に記載されている組付け手順の各数字番号は部品表の図番と同じです。

◆サイドプレートの組付け

- [1] ブレード両端のシェアを固定している④ボルト(M12)、⑤ナットと、ブレード側面の③ボルト(M12)、⑥ザガネを外してください。

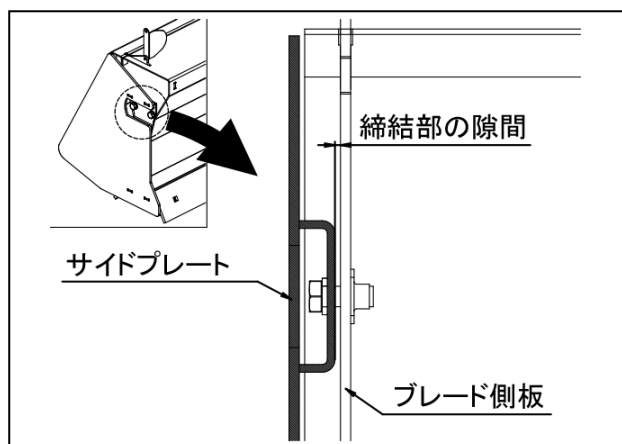


- [2] 次図のように、①サイドプレートLと②サイドプレートRを取り付けてください。

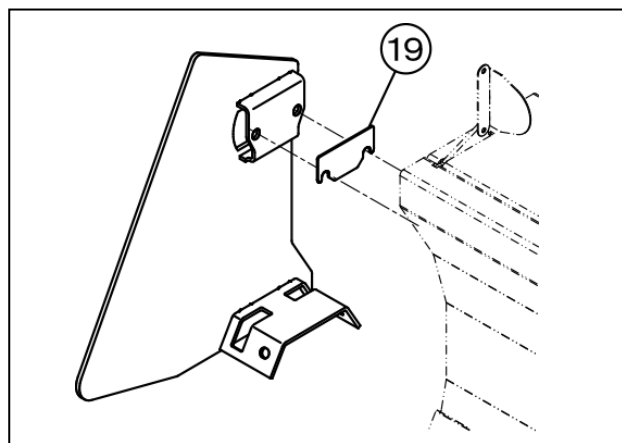


注意

サイドプレートを取り付けたときに、ボルト締結部に隙間があるか確認してください。



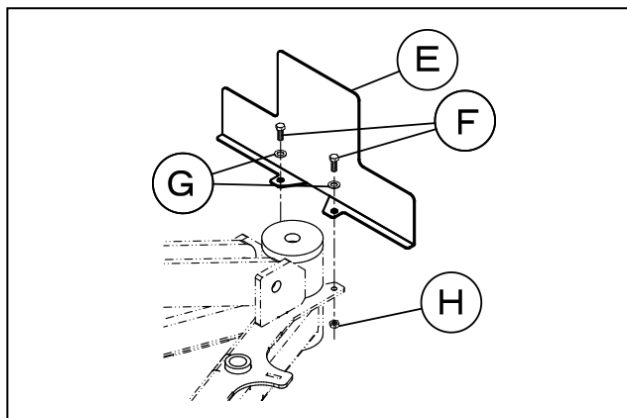
ボルト締結部に隙間がある場合は、次図のように間に⑯シムを入れて取り付けてください。



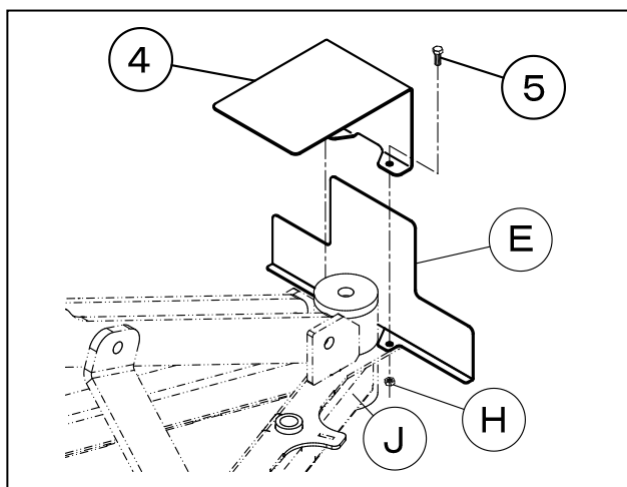
レベラーアタッチの組付け

◆アンテナダイの組付け

- [1] ⑤セイゲンマークベースを固定している⑥ボルト(M12)、⑦ザガネ、⑧ナットを外してください。

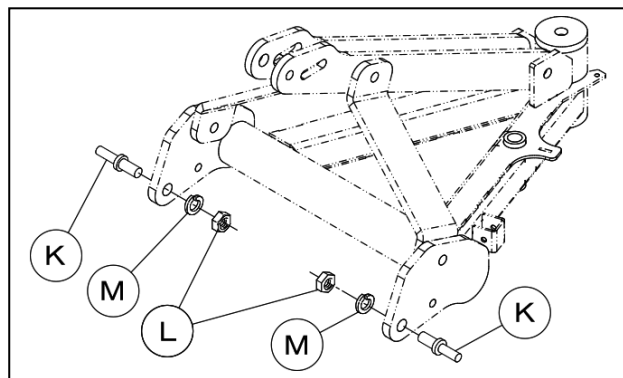


- [2] 上から④アンテナダイ、⑤セイゲンマークベース、⑥フレームの順になるように重ねて、アタッチに同梱されている⑦ボルト8×25(コガタ)を使用して取り付けてください。

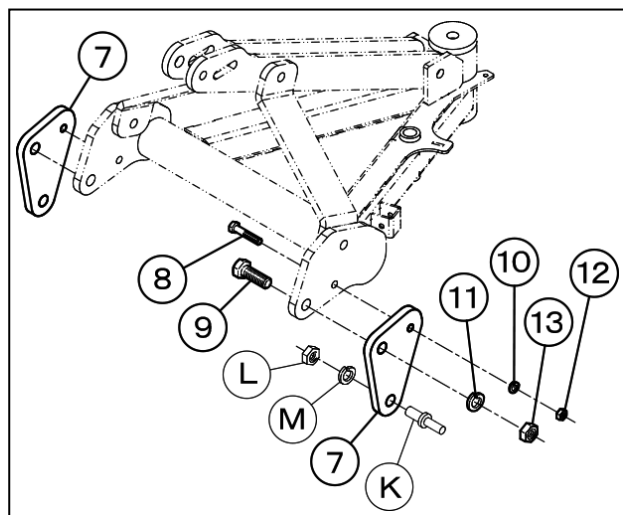


◆ロワーリンクプレートの組付け

- [1] ⑨ロワーリンクピン、⑩ナット、⑪ザガネを外してください。



- [2] 次図のように、⑫ロワーリンクプレートを⑬～⑰のボルト・ナット等で固定してください。



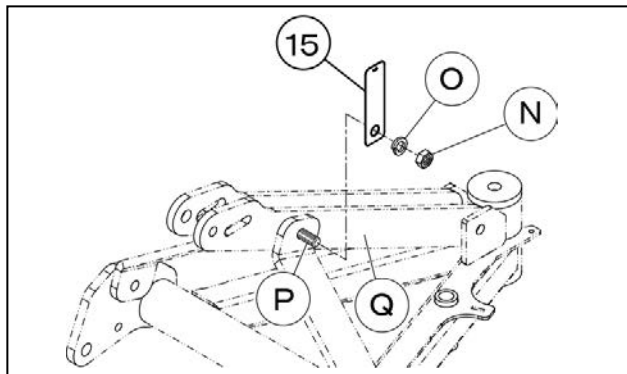
- [3] ⑨ロワーリンクピン、⑩ナット、⑪ザガネを取り付けてください。

レベラーアタッチの組付け

◆ケーブルステーの組付け

〔1〕 マスト上部の⑮ナット、⑯ザガネを外してください。

〔2〕 次図のように、⑮ケーブルステーを組付けてください。

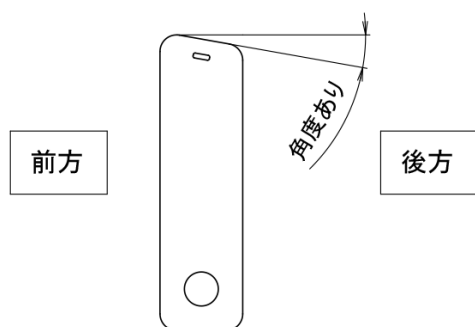


注意

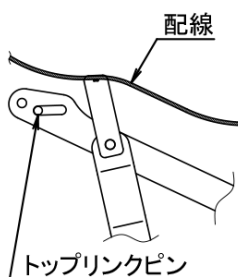
⑮ボルトを外すと、⑯マストステイが倒れてくる可能性があります。

MG1500とMG1800に取り付けるときは、⑮ケーブルステーの裏表に気をつけて、アンテナの配線がトップリンクピンと干渉しないようにしてください。

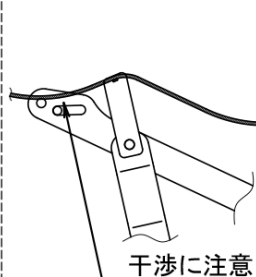
ケーブルステーの向き



適切



不適切



注意

使用前に各部の組付けに誤りがないか、ボルト・ナット等が確実に締め付けられているかを必ず確認してください。